

Zoom開催「論文の書き方勉強会」

案内

● 目的:

今年の「論文の書き方勉強会」もZoom開催となりますが、皆さんがおしゃべりする時間を多くとります。「論文の書き方」と聞いても、皆さんそれぞれ想定に違いがあるのではないかと考え、①「何もまだ考えていない」②「構想はあっても、どうまとめたら良いかわからない」③「現在論文執筆中」、この3つのグループに分かれてお困りごとなど話し合うことにしました。各々のグループで話し合いを進め、先生・委員と共に論文文化に向けて深めたいと考えています。



● 開催期日・時間: 2023年2月23日(木) 13時~16時

● 講師: 特別顧問/田島信元先生

● 受講料: 3,300円(税込)

● 最少催行人数: 各15名

お申し込み方法

必ずメールでお申し込みをお願いします。 ●協会事務局メールアドレス ronbun@j-taa.org 宛

1) メールアドレスは、ZOOM受講に使用するアドレスからお申し込みください。

参加が確定次第、事務局よりメール返信いたします。

(下記必須項目をご連絡ください)。 締め切り: 2023年2月3日(金)

■お申し込みに必要な必須項目(記載例)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| ① 会員番号 | (① 3277) |
| ② 氏名 | (② 交流 太郎) |
| ③ 支部 | (③ 関西) |
| ④ 資格 | (④ インストラクター) |
| ⑤ 電話番号 | (⑤ 090-1111-2222) |
| ⑥ 希望コース番号 ²⁾ | (⑥ G-3) |
| ⑦ 金額 | (⑦ 3,300円) |



※頂いた情報は、本勉強会以外の目的で使用することはありません。

※お申込みいただいた方には、追って資料をお送りいたします。当日は『心理学系論文ガイドブック改訂版』をご準備ください。

2) ご希望のコース番号をお書きください。

論文の段階	コース番号
「何もまだ考えていない」	G-1
「構想はあっても、どうまとめたら良いかわからない」	G-2
「現在論文執筆中」	G-3

特定非営利活動法人 日本交流分析協会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目19-21 橋ビル3階

TEL: 03-5282-1565 FAX: 03-5282-1566 メールアドレス: jim@j-taa.org

2023年度『TA 実践研究』論文募集

一般投稿論文および実践活動報告の募集

論文指導・審査委員会

交流分析の実践力向上には、各種研修会に参加したり関連書籍を読んだりすることも有効ですが、実践活動を記録し、分析・考察して論文化することが一層の探求に繋がり、また、後輩の実践活動研究への指標にもなります。会員の相互研鑽と協会活動のレベルアップを目指すためにも、多くの方々の投稿を期待しています。

●●●『TA 実践研究』投稿規程●●●

1. 論文・実践活動報告の投稿は、当協会の会員に限る。
2. 論文は当協会届出の非営利活動「①保健・医療・福祉の増進 ②社会教育推進 ③まちづくり推進 ④男女共同参画型社会の形成 ⑤子どもの健全育成」等広範な領域における交流分析の実践活動に関わる事例研究論文・仮説検証論文・理論論文（交流分析の深耕に繋がり実践活動研究向上に資するレビュー論文を含む）であること。
3. 論文には「一般投稿論文」（審査付）の他、「TA 実践活動報告」（無審査）がある。また、論文指導・審査委員会がテーマを決めて投稿を募集する「特集投稿論文」をもうける場合もある。
4. 「一般投稿論文」（審査付き）は10,000～12,000字以内（A4判縦、1ページは1,600字〈40字×40行〉）とし、図表等も文字換算し分量に含める。A4×8ページ以内を厳守する。なお、すべての資料は本体に掲載すること。巻末資料などは、読者が必要な場合は著者に請求できる（権利がある）ので記載しない。
5. 「一般投稿論文」の構成には、「問題と目的・方法・結果（と考察）・考察（結論）・文献・要約」が含まれること。特に「問題と目的」にはオリジナリティが含まれ、「方法」は分かり易く具体的に書き、「結果（と考察）・考察（結論）」では十分な考察がなされていること。「文献」には本文中に引用されたもののみを記載し、参考にした文献は載せない。「文献」の作成にあたっては、ABC順で決まった記載方式を守ること。
6. 「TA 実践活動報告」（無審査）は、『心理学系論文ガイドブック 改訂版』付録3に掲載の作成用テンプレートを自作し、ワードでA4判2頁以内で必要事項を埋め、委員会の形式面の指導を経て完成させ提出すること。
7. 倫理綱領を順守し、プライバシー保護に留意した内容であることが明記されていること。
8. その他については、『心理学系論文ガイドブック 改訂版』を参照すること。
9. 投稿論文は、支部活動報告集を除く他の出版物等に既に発表あるいは投稿中でないものに限る（二重投稿の禁止）。
10. 掲載論文の著作権は協会に属する。掲載論文の原稿は返却しない。

●●●投稿手続●●●

1. 『TA 実践研究』投稿申請書を所属支部宛にFAXする。「TA 実践活動報告」はtoko@j-taa.orgに添付ファイルで送付する。
2. 初投稿の際は『投稿申請書・投稿時チェックリスト（「文献の書き方」とともに本部HPないし直接、本部事務局から入手）・原稿3部』を本部に提出し、投稿料として「一般投稿論文」は15,500円、「TA 実践活動報告」は3,850円を本部口座に振り込む。
3. 締め切りは「一般投稿論文」は、年1回（5/31）。「TA 実践活動報告」は、年3回（5/31・9/6・11/8）とする。
4. 査読は、論文指導・審査委員会が依頼した複数の査読委員によりなされ、掲載の可否は、論文指導・審査委員会が最終決定し通知する。審査を行い、修正が指示された場合は指示に従い、決められた期間内に回答すること。

【お振込先】 ●郵便振替 口座番号：00110-1-155513
●三菱UFJ銀行 神保町支店 普通預金 1372051

※お振り込みの際、会員番号を必ずご記入ください。